

- Matsumurana, 112: 35-37.
- 黒澤良彦・久松定成・佐々治寛之, 1985. 原色日本甲虫図鑑 III, 500 pp. 保育社, 大阪.
- Lewis, G., 1888. On the capture of a new species of *Pytho* in Japan. *The Entomologist*, 21: 108-109.
- 松山市, 2012. レッドデータブックまつやま 2012 (<https://www.city.matsuyama.chime.jp/shisei/hozen/red/>) (2015年7月6日アクセス)
- 水野弘造, 1996. 南アルプス北部でのクロキカワムシの採集例. *ねじればね*, (73): 4.
- 望月寛人, 1996. クロキカワムシの奈良県における採集例. *ねじればね*, (73): 4.
- 長野県, 2015. 長野県版レッドリスト(動物編) 2015 ([http://www.pref.nagano.lg.jp/shizenhogo/kurashi/shizen/hogo/hogo/documents/ch3\\_2musekitsuui.pdf](http://www.pref.nagano.lg.jp/shizenhogo/kurashi/shizen/hogo/hogo/documents/ch3_2musekitsuui.pdf)) (2015年8月28日アクセス)
- 中村慎吾, 2014. 広島県昆虫誌[改訂増補版]III. pp. 457-1273, 比婆科学教育振興会.
- 西田光康・廣川典範, 1998. 九州におけるクロキカワムシの記録. *ねじればね*, (79): 7.
- Pollock, D. A., 1991. Natural history, classification, reconstructed phylogeny, and geographic history of *Pytho* Latreille (Coleoptera: Heteromera: Pythidae). *Memoirs of the Entomological Society of Canada*, 123: 3-104.
- Pollock, D. A., 2010. Chapter 11.23. Pythidae Solier, 1834. In: Leschen, R.A.B., Beutel, R.G. & Lawrence J.F. (eds.) *Handbook of Zoology, Coleoptera. 2. Morphology and Systematics (Elateroidea, Bostrichiformia, Cucujiformia partim)*, pp. 708-715. Walter de Gruyter, Berlin.
- 山岡幸雄, 1994. 愛媛県産昆虫覚え書(5). *愛媛の虫だより*(18): 15.
- 保田信紀, 2014. 大雪山昆虫誌. 512 pp., 北海道自然史研究会.
- 吉富博之・甲斐達也, 2015. 日本産アカハネムシ科の幼虫とチェックリスト. *さやばねニューシリーズ*, (18): 35-38.

(2015年8月30日受領, 2015年12月3日受理)

### 【短報】オオスナハラゴミムシ宮古諸島の記録

オオスナハラゴミムシ *Diplocheila zeelandica* (Redtenbacher) は広域分布種で, 中国, 台湾, 韓国, 日本全土に分布するとされている. しかし沖縄での記録は少なく, 東(2002)によって沖縄島, 多良間島, 西表島が報告されているのみである. 筆者は宮古諸島の伊良部島と水納島において採集しているので記録しておく.

1♂(体長24.0 mm), 伊良部島牧山, 28.V. 2015, 筆者採集.

1♀(体長23.0 mm), 水納島, 16. VI. 2015, 筆者採集.

採集地の2島はともに既産地に比べると小さな島である. 特に水納島は面積2.15 km<sup>2</sup>しかなく, このような小島の記録は初めてである. 本種は, 南方のものほど大型になるとされていることから, 参考のために体長を記した. 例数がなく明言できないが, この2例については特に大きいとは言えないようである.



図1. 水納島のオオスナハラゴミムシ.

採集した2個体はともに夜間に路上を歩行していたものである. なお, 本種の生息環境について, 東(1987)は「山地性の種で平地の森では稀である」としているが, 今回報告した

2つの産地は隆起サンゴ礁由来の平坦な島で, 山地がなく森林の発達も良くない島であり, 上記の記述には全くあてはまらない. ただ筆者は沖縄島の北部山地の東村高江の森林内で採集(1♀, 29. IV. 2013)していることから, 上記の記述は沖縄島については矛盾しないが, これでは呼称のスナハラゴミムシがあてはまらないことになる.

### 引用文献

- 東 清二(編), 1987. 沖縄昆虫野外観察図鑑 IV, 沖縄出版, 12.
- 東 清二(監), 2002. 琉球列島産昆虫目録, 沖縄生物学会, 163.

(楠井善久 903-0805 那覇市首里鳥堀町4-123-1 東苑荘1-E)